

# 長瀬アルプス山行報告

【山行日】2016年 2月 13日(土) 晴れ

【集 合】 野木町役場P AM 5:30

【費 用】 マイカー1台 : 1,400円

【メンバー】 CL: 鈴木ユ、岩淵、大西、梶内、  
島田、渡辺ト

【コースタイム】野木町役場 P5:30=長瀬駅

7:35/7:53+++野上駅 7:55/8:05~長瀬アルプス登山口

8:20~天狗山分岐 8:50~野上峠 9:20~

宝登山登山口 9:35~宝登山 10:00/10:35~

長瀬駅 11:30/11:40=「今井屋」12:10/12:50=

肉の峰岸 13:00=道の駅「はなぞの」13:10/13:30=野木町役場 15:20



あり、地元の方が良く歩かれるコースなのだと思います。天狗山への道を左に分け、そのまま直進し304mピークを巻いて左に進むと野上峠に着く。休憩をとり、トマトや手作りの芋羊羹でエネルギーを補給する。今日も穏やかで暖かく、予想に反して陽

毎年、蠟梅を鑑賞しに宝登山へ登るが、蠟梅鑑賞が目的なのか、「今井屋」のソースカツ丼が目的か微妙な山行である。長瀬駅に予定通りに着き、トイレを済ませ準備をして電車に乗る。

一駅先の野上駅で降り、ストレッチを済ませて出発する。駅前の道を進み、国道を渡ってそのまま道なりに進み、万福寺の手前を左折すると登山口に着く。沢沿いの登山道を登って行き、やがて右の尾根に向かって登るようになる。尾根に登った所で小休止し、衣服調整をする。ここからは雑木林の明るい尾根歩きとなり、地元山岳会により整備されとても歩き易い。途中竹で作ったベンチなども



だまりハイクとなった。小鳥峠から林道に出ると、日陰には先日の雪が残っていた。宝登山北口登山口からの登りも残雪が凍りついてしたが、注意して足を置けば問題なく登れた。長い丸木の階段を登るようになると、おしゃべりが途絶え黙々と登るようになる。このあたりからは残雪も



無くなり、歩き易いが増々急登になる。やがて傾斜が緩くなり、右側に秩父の山々が見えるようになると頂上は近い。ロウバイの香りが漂い、黄色い花が目に入ると山頂に着いた。山頂で記念写真を撮り、南側の展望の良いベンチで蠟梅と秩父の山々の眺望を楽しむ。コーヒーを飲みながら、リンゴやチョコをいただき山座同定を行う。ロウバイの香りを楽しみながら園内を散策し、登り返して宝登山神社奥宮へ参拝する。再び蠟梅園を通り、その下の梅園に降りて紅梅と白梅の花を観賞する。暖冬で早く開花し花

の時季は過ぎたかと思っていたが、蠟梅も梅も3~4分咲で丁度良いと感じた。福寿草やマンサクの花も楽しんで、ロープウェイ山頂駅の広場に降り記念写真を撮る。下山はレストハウス脇から山道を降り、途中から道路を歩くようになる。道路は雪解けのグシャグシャ道を歩くようになり、スパッツが無いとズボンの裾が汚れてしまった。宝登山神社を過ぎると広い参道を歩くようになり、国道を渡ると間もなく長瀬駅に着いた。1時間早く下山出来たので、「今井屋」へ連絡を入れる。



一時間早く今井屋さんへ着き、本日お目当てのソースカツ丼をいただいた。男性は送り迎え付なので、ビールやお酒もいただいた。



サービスのお酒が進む。初めての！ 湊さんも、「美味しい、美味しい」と連発し、大満足の様子。全員にバレンタインデーのチョコまでいただき、本当にありがとうございました。

帰りに肉の峰岸に寄り、お買いもの。レバーやガツサシ、ハンバーグや豚の味噌漬け等、好きなものを買って道の駅「はなぞの」に向かう。道の駅では野菜の苗や切り花などをゲットし

皆さん目的達成し満足の様子。

野木町役場に予定より早く戻ることが出来、レバーやガツサシが晩酌の肴に間に合った。